
平成24年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成24年3月2日

質問者（質問順）

- 1 坂本勝司 委員（民主党）
- 2 竹内康洋 委員（公明党）
- 3 篠原 豪 委員（みんな）
- 4 岩崎ひろし 委員（共産党）
- 5 山本尚志 委員（自民党）

温暖化対策統括本部

局 別 審 査

1 坂 本 勝 司 委 員 (民 主 党)

1 地球温暖化対策について

(1) 横浜スマートシティプロジェクトについて

ア HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム) とはどのようなものか伺いたい。

イ これまでのHEMS導入の取組状況について伺いたい。

ウ 今後のHEMS導入の取組について伺いたい。

(2) ヨコハマモビリティ“プロジェクトZERO”(YMPZ)について

ア YMPZの概要について伺いたい。

イ 24年度の具体的な取組について伺いたい。

2 竹内康洋委員（公明党）

1 地球温暖化対策事業について

- （1）環境・エネルギー対策を基軸とした温暖化対策の考え方について伺いたい。
- （2）23年度の諸外国からの視察の受入実績と反応について伺いたい。
- （3）23年度の諸外国への情報発信事例について伺いたい。
- （4）リオ+20に臨むにあたっての考え方について伺いたい。

2 環境未来都市について

- （1）局所的な連携による環境未来都市の取組の方向性について副市長に伺いたい。

3 篠原 豪 委員（みんな）

1 温暖化対策について

- (1) 横浜市地球温暖化対策実行計画の概要と具体的な取り組みについて伺いたい。
- (2) 横浜スマートシティプロジェクト（YSCP）の具体的な実証実験の内容と進捗状況について伺いたい。
- (3) 実証の成果の海外展開方法について伺いたい。
- (4) 横浜グリーンバレー（YGV）の取組や成果について伺いたい。
- (5) YGVを今後どのように展開していくつもりか伺いたい。
- (6) 市民あるいは企業に対して、実務レベルでの苦勞があれば伺いたい。
- (7) 温暖化対策の推進にあたっての意気込みを伺いたい。

4 岩 崎 ひろし 委員（共産党）

1 地球温暖化対策の推進について

- (1) エネルギーの自立化の観点から、市民による太陽エネルギーの活用を促進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 環境未来都市について

- (1) 「環境未来都市」とこれまで取り組んできた3つの計画（「新たな環境管理計画」「ヨコハマbプラン（生物多様性横浜行動計画）」「下水道事業中期経営計画2011」）との位置付けについて伺いたい。
- (2) 「環境未来都市」としての横浜市の行動プログラムの期間と目標年次について伺いたい。
- (3) 環境未来都市計画の具体的な達成目標や取組スケジュールについて伺いたい。
- (4) 今後どのような形で市民や企業に対してメッセージを発信し、その発信に対して自治会や市民、企業の協力をどのように求めていくのか伺いたい。
- (5) 横浜市民が共有できる目標を明確に示すべきと考えるが、見解を副市長に伺いたい。

2 横浜スマートシティプロジェクトについて

- (1) プロジェクトのビジョンと目的について伺いたい。
 - (2) プロジェクトの今の課題は何か伺いたい。
 - (3) スピード感をもって推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (4) 規制緩和やインセンティブに関する今後の取組について伺いたい。
 - (5) HEMS導入により市民の暮らしをどの様に良くしようと考えているのか伺いたい。
 - (6) プロジェクトの成果を横浜市住宅施策へ活用すべきだと考えるが、見解を伺いたい。
 - (7) 業務ビルにおける24年度の主な取組内容について伺いたい。
 - (8) 中長期視点で関内・関外地区へもプロジェクトを展開すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (9) 市内中小企業を参画させるための24年度の取組について伺いたい。
- (要望) 様々な省エネ事業を、市内経済の活性化と安全・安心・快適な市民生活の

実現につながるよう力強く推進されることをお願いします。